

“WBG” グラスランドサブソイラ

グラスランドサブソイラは、草地表面を鋭く切断するカッティングディスク、地表深くまで到達し根を切るグラスランド用ティン、そして作業跡を鎮圧するオリオンリングローラーで構成されています。

これらの作用により、秋にこの作業を行う事で冬から春にかけて圃場に水がたまるのを防ぐと同時に根域に酸素が供給されるようになり、牧草がいち早く成長をはじめることができます。



グラスランドサブソイラ
WBG-5



型式：WBG-3

evers

エバース
ソイル インプリメント 〈ブレイクシリーズ〉



サブソイラ
サンバ WE5R/93

オリオンリングローラー

ローラーを構成する星型形状リングはオリオンリングと名づけられています。この形状により、地表面との接触面積が大きく、高い鎮圧効果をもたらすことができ、草地表面を押さえ作業跡をきれいに仕上げることができます。



カッティングディスク

スプリングによりテンションをかけられたディスクは腐食に強い亜鉛メッキが施されています。手動で深さを調整する事が可能で、このディスクにより草の層を鋭く切断し、後ろへ続くグラスランド用ティンを地中へ導きます。表層がめくれたり、土が拡散することはありません。



型 式	作業幅 (cm)	作業深度 (cm)	ティン間隔 (cm)	地上クリアランス (cm)	所要馬力 (ps)	ティン数 (本)	重 量 (kg)
■ WBG-3	270	40	90	75	90~120	3	900
■ WBG-5	300	40	60	75	120~200	5	1,280

※ 仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

ISEKI

お問い合わせは最寄りの弊社営業所またはセキ北海道本社まで

株式会社 セキ北海道

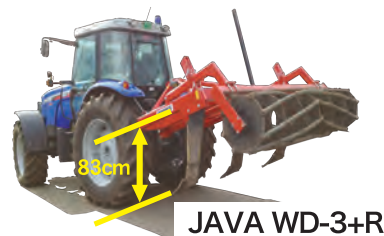
本社 〒068-0014
北海道岩見沢市東町2条7丁目1004番地1
TEL:0126(22)3388 FAX:0126(25)5645

道東商品センター 〒080-2459
北海道帯広市西19条北2丁目13番地
TEL:0155(66)6961 FAX:0155(66)6965

営業所・担当者

“ジャバ・サンバ” サブソイラ

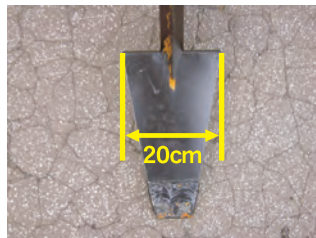
サブソイラー“ジャバ・サンバ”は、タイン間クリアランスが60cm・75cmなので、表面に残渣物がある場合や、重たい土質でも作業性能は良好です。地上クリアランスも83cm(ジャバ)・93cm(サンバ)ありKGタインを使うことにより低馬力で作業することが可能です。



強靱なタインで硬盤を確実に破碎
圃場の排水性・保水性を高め湿害対策

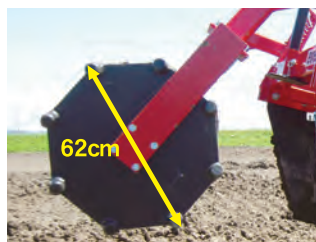


サンバ WE5R/93



KGタイン

けん引抵抗の少ない“KG”タインは、厚さ30mmでシェア幅を20cmのものを標準装備とし、シェア幅はその他に8cmと35cmを選択可能です。タインは耐磨耗性に優れたマンガン鋼を使用し、ナイフ部分は溶接にて交換可能です。



V型ローラー

直径62cmの大径ローラーは、高い鎮圧効果をもたらします。ローラーを構成するシャフトはV字状に配置され、土がローラー内部に新入しづらい構造となっています。内部の補強プレートには、円形切り欠きが施され、入った土が抜けやすいのが特長です。

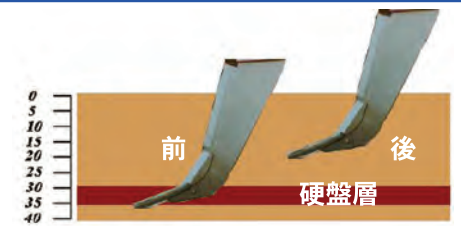
型式	作業幅 (cm)	作業深度 (cm)	タイン間隔 (cm)	地上クリアランス (cm)	所要馬力 (ps)	タイン数 (本)	重量 (kg)
JAVA (ジャバ)							
■ WD-3	225	60	75	83	70~100	3	435
■ WD-3+R	225	60	75	83	70~100	3	695
■ WD-5	375	60	60	83	110~180	5	760
■ WD-5+R	375	60	60	83	110~180	5	1,285
SUMBA (サンバ)							
■ WE5R/93	375	60	75	93	145~265	5	1,320
■ WE7R/93	420	60	60	93	200~330	7	1,920

“フォレスト” マルチパーパスカルチベータ

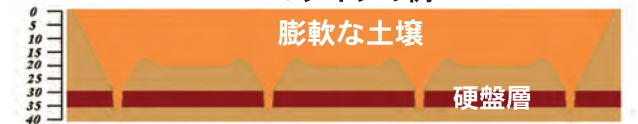
マルチパーパスカルチベーター“フォレスト”は、2列のタイングループを油圧でコントロールすることが可能です。後列のタインは、前列のタインの間に配置されているため、後列のタイングループをリフトアップすることで、タイン間隔が2倍になります。これにより、土壌が重たく、トラクターの馬力が足りない場合や、より深く土壌を耕起したい場合には、前列のタインだけで作業を行うことが可能です。



タインの作用



KGタイプの例



後列のタインは、深さを広範囲に調整することが可能です。例えば前列と後列の高さを意図的に変更することで、前列のタインで破碎した硬盤層の直後に後列のタインで中間層をミキシングする効果を生み出すことができます。KGタイプのタインでは、より重い土で使用された際にも、深い層から土塊が上がるのを防ぎます。シェアは高耐久で、交換も可能です。

例：前列の深さを35cm、後列の深さを20cmとし、25cmのタインウイングを装着した場合

ユニークで多目的なサブソイラ
KGタインは強力で低馬力!!



LG9GWAVE

2列タイン作業

2列に配置されたタイングループにより、2列目は油圧制御により深さをコントロールできます。このシステムは、枕地など、圃場内で土壌の硬さが異なる場面に柔軟に対応することを可能にします。

※ 仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

型式	作業幅 (cm)	移動幅 (cm)	タイン数 (本)	タイン間隔 (cm)	所要馬力 (ps)	重量 (kg)
■ LE-9G	280	300	前5/後4	前31.25/後62.5	110~160	1,320